



香川県立三豊工業高等学校

〒769-1689 観音寺市大野原町大野原 5537 番地

TEL (0875) 52-3011

FAX (0875) 52-3012

ホームページ <http://www.kagawa-edu.jp/mitokh01/> E-mail mitokh01@kagawa-edu.jp

連絡・お知らせ用 <http://www.kagawa-edu.jp/mitokh02/> (携帯電話からご覧になれます)

9月1日は『防災の日』

教頭 織田潤二

これは、1923年9月1日に発生し、死者・行方不明者約14万人といわれる関東大震災(M7.9)を教訓として、防災意識を高めるために1960年に決定されました。

災害は何の前ぶれもなく、突然やってきます。被害を最小限に食い止めるには、日頃から防災に対する備えを心がける事が大切です。

ここでは、さまざまな防災冊子やネット上に書かれている防災対策のうち、高校生であるみなさんにも今日からできそうな、家庭でも明日からできそうな事柄を計20個挙げました。

「2階の避難用ロープやはしごを準備している」「枕元に防災頭巾かヘルメットを用意している」などの、準備が望ましいけれどちょっと現実的には・・・というものもたくさんありましたが、それらは極力除きました。

さあ、チェックしてみましょう。チェックが3つしか入らなかった人は、早めに自分で準備したり、家族で確認したりしましょう。なんと言っても『天災は忘れた頃にやってくる(寺田寅彦)』のですから。

防災対策チェックリスト

〈高校生〉

- ①スリッパがいつも枕元にある
- ②部屋に懐中電灯がある
- ③救急箱のある場所や中身を知っている
- ④停電時も携帯電話を充電できるグッズを持っている
- ⑤災害用伝言ダイヤルサービスの電話番号(171)を知っている
- ⑥災害用伝言ダイヤルサービスの使い方を知っている
- ⑦部屋のコンセント周りのホコリを掃除している
- ⑧家のガスの元栓の位置と閉め方を知っている
- ⑨家の回りにある河川や崖、ため池などの危険箇所を知っている
- ⑩地域の避難場所を知っている



〈家庭〉

- ①寝室の家具を固定している
- ②窓ガラスや食器棚のガラスには飛散防止フィルムを貼っている
- ③たんすや食器棚の上に重いものや割れ物をのせていない
- ④テレビや家具類に転倒落下防止対策を行っている
- ⑤玄関に脱出時の妨げになるような物は置いていない
- ⑥非常用持出品が準備されている
- ⑦貴重品や保険証の番号の控えやコピーを用意している
- ⑧使用可能な消火器がある
- ⑨お風呂の水を汲み置きしている
- ⑩家族間で連絡方法や落ち合う場所を決めている



〔マグニチュードの大きさ〕

M6

M7

M8

M6、M7、M8の地震のエネルギー[E]の大きさを『球』の体積であらわした。
Eはマグニチュード1上がると32倍、2上がると1000倍大きくなる。ちなみに、地震はMが1小さいとその発生頻度は10倍になるとされる。

平成24年 9月 行事予定表

日	曜	行	事
1	土		
2	日		
3	月	大掃除、始業式、服装・頭髪検査	50周年記念マツアキネット除幕式(11:00) 安全の日 SC
4	火	第2回実力テスト (1～3限：①文②理③工等)	4限：LHR先輩講話 食堂営業開始
5	水		午前中授業 3～6限授業
6	木		
7	金		
8	土		
9	日		
10	月	平常授業開始	SC(進課)
11	火		
12	水	第2回英語小テスト	(進課)
13	木		
14	金		第3回PTA理事会 (進課)
15	土		
16	日		
17	月	敬老の日	
18	火		諸費等口座振替日 SC
19	水		(進課)
20	木	プロを講師とする授業(5,6限：E科)	第2回ちょボラ・クリーンアップ活動(15:10～16:00)
21	金		(進課)
22	土	秋分の日	
23	日		
24	月		SC(進課)
25	火	— 朝の読書週間  —	
26	水		(進課)
27	木		
28	金		(進課)
29	土		
30	日	高校生ロボット相撲四国大会(本校体育館)	
◎3年生就職面接指導(9/3～9/15) 入社選考試験(9/16～) ☆ <u>全力を尽くしましょう!</u> ◎秋の全国交通安全運動(9/21～9/30) ☆ <u>交通ルール・マナーを守りましょう!</u> SC: スクールカウンセラー来校12:40～16:40  9/4先輩講話講師:三好大地 氏			

一日体験入学 ―100名超の中学生が参加！

7月31日（火）、中学生が本校の実験・実習等を体験し、工業課程の学習について関心・理解を深め、進路選択に役立てることを目的とした一日体験入学を実施しました。最初にメカトロ部のロボット相撲を体育館にて見学、その後3グループに分かれて順番に各科の実習を体験しました。100名を超える中学3年生が参加し、それぞれの科に興味を示しながら実習に参加していました。

メカトロ部によるロボット相撲の説明・実施



各科実習棟での機材を使った実習体験



〔機械科〕旋盤実習

〔電気科〕電気工事实習

〔電子科〕ポケコン実習

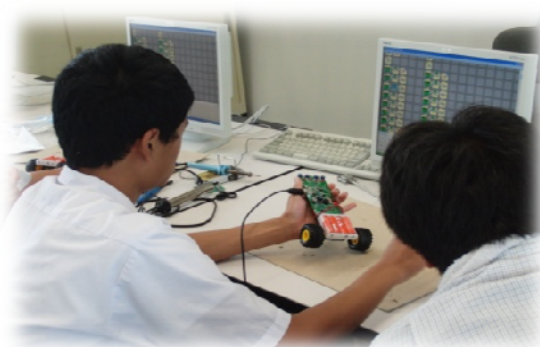
参加した中学生たちは、各科の特色ある施設や実習に目を輝かせていました。

ミニマイコンカー製作講習会 ―自作のマシンでタイムを競う！

8月4日（土）、8月5日（日）の2日間、本校が独自で行っている「ミニマイコンカー製作講習会」が催されました。これは毎年夏休みに中学生に向けて、ものづくりに興味を持ってもらおうと取り組んでいる行事です。参加者が自分で基板に部品を取り付け、コンピュータでプログラムを作成し、そして実際にコースを走らせてタイムを競い合います。



本校生徒の補助を受けて参加者が作成



プログラム調整で最速を目指そう!!

先輩講話のご案内

9月4日（火）4限眼 講師：和の太鼓打ち 三好大地 氏

（本名：三好信男、S 4 4 年機械科卒業、兵庫県在住）

●プロフィール●

三豊工ではブラスバンド部に所属、家ではエレキギターに熱中した高校時代。卒業後は枚方にある小松製作所に入社し、そこでもフォークソンググループを作り、組合の青年婦人部で活動。また、地元の合唱団にも入り、20代は音楽で青春を謳歌。

音楽をプロデュースする中で和太鼓と出会い、38歳にして自ら演奏することに目覚め、独学で独自の演奏スタイルを確立。1996年、都会暮らしでの創作に限界を感じ、京都美山町に転住。そして2004年、現在の篠山市に居を構える。

自然の中に身を置き、風の音、森の木々、川の流れからインスピレーションをもらい、音楽を紡ぎ出す。ソロ活動のかたわら、1997年『和太鼓クロスオーバー 大地グループ』を結成し、全国各地で演奏中。

ワンボックスカーに生活用品とモバイル機器、そして太鼓を満載し、「結の旅」と称して全国をひとり旅するのがライフワーク。



創立50年の思い出

昭和54年度(1979年度)

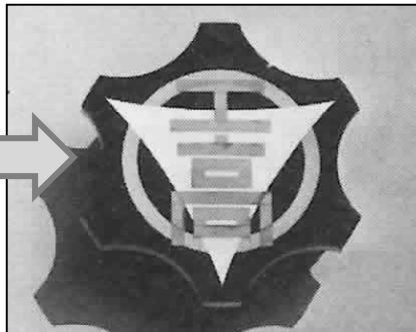
12月25日 アクリル樹脂製の校章取り付け！

橘高初代校長は三豊工の知名度を高めるため、県立高校としては異例の、電気サイン広告を企画した。電気科公開展作品「点滅装置」を利用し、高松の香川ネオンの協力によって、校章を形どった三段式のネオンサインが完成し、昭和37年から昭和38年にかけて行われた第2期工事にて本館西壁面に取り付けられた。豊浜駅から見るそのネオンサインは、夜空に映えて壮観だったが、十数年の風雪で痛みがひどく危険になったという理由と省エネ対策のため取り外された。

それに代わって昭和54年12月25日、機械科・電子科の協力でアクリル樹脂製の校章が出来上がり取り付けられた。



ネオンサイン校章



アクリル樹脂製の校章



本館西壁面